

ソニックデザイン 新製品報道資料 2023年5月16日

1つのモジュールでワイドレンジ化を実現した カジュアルライン新製品「TBM-77Ji」を発売

株式会社ソニックデザイン（所在地:千葉県千葉市、代表取締役:佐藤敬守）は、「カジュアルライン」の新製品として、エンクロージャー一体型スピーカーモジュール「TBM-77Ji」を2023年5月22日より、全国17店舗のソニックプラスセンターで発売いたします。

エンクロージャー一体型スピーカーモジュール「TBM-77Ji」

標準価格117,000円（取付工賃別/税込）



※製品画像はプロトタイプのもので実際の商品とは細部が多少異なります。

■製品概要

ソニックデザインは2000年の創業以来、独自のマイクロスピーカー・テクノロジーとエンクロージャ技術によって、高音質と優れたインストール性を両立するエンクロージャ一体型カースピーカーを提案しております。特にオールインワン・コンセプトの製品である「SYSTEM77」(2002年～2011年 生産終了)や「D52N」「D52R」(プレミアムライン2011年発売)は、一般的な16cm口径スピーカーとの交換装着が可能なアルミダイキャスト製エンクロージャ1モジュールのみで可聴帯域の大半をカバーする再生周波数レンジを実現しており、高音質システムをシンプルに構築することができるオールインワンタイプの高級カースピーカーとして、幅広いカーオーディオ愛好家の皆様にご採用いただいてまいりました。

今回発売する「TBM-77Ji」は、オールインワン・コンセプトを推し進めシングルドライブ・シングルウェイでワイドレンジ化を実現したエンクロージャ一体型スピーカーモジュールです。高剛性・低共振の新開発アルミハイブリッドエンクロージャに、新型77mm口径ワイドレンジドライバーを搭載。可聴帯域の大半をカバーする33～20,000Hzもの再生周波数レンジをクロスオーバーネットワークなしのシングルウェイで実現。解像度の高いクリアな音質を実現します。また、「ダンブドブラケット」などにより取付周辺部の高剛性・低共振化も進めたことで、装着位置が低く適切な音場感が得にくいとされるドアマウントスピーカーでありながら、自然な定位感と音場感の再現を可能にしました。インストール性においても同カジュアルライン「TBM-1877Bi」と同じく一般的な純正16～17cm口径スピーカーとの交換装着*に対応。別体ユニットなどを設置する必要がないことから、よりシンプルでインテリアの雰囲気を大切にしたい高音質システムを構築していただけます。

*最小取付穴寸法140mmに対応(カジュアルライン「TBM-1877Bi」ウーファー部148mm、プレミアムライン「D52N/R」142mmの最小取付穴寸法に対応) 本機はトレードインタイプですが、専任インストーラーによる取り付けをおすすめしています。16～17cm口径の純正スピーカーが装着された車種であっても、純正ドアスピーカー取り付け穴の寸法が小さい場合や障害物などがある場合には、車両側の加工が必要となったり、純正ドアスピーカー取り付け穴を利用した埋め込みが困難または不可能なことがあります。詳しくは認定販売店へご相談ください。

■「TBM-77Ji」主な特徴

1.新開発77mm口径ワイドレンジドライバー搭載

カジュアルラインで高い評価を得ている77mm口径ワイドレンジドライバーを深化。強力な磁気回路やCMF（クロスマイクロファイバー）振動板、アルミモノブロックフレーム、新開発APSE（エアプレッシャー・スムージングエッジ）など、ソニックデザインのスピーカー技術を集約して開発した新型77mm口径ワイドレンジ・ドライバーを搭載しました。

<「TBM-77Ji」スピーカーユニット部の技術的要点>

- ・剛性としなやかさのベストバランスを追求し、卓越した耐久性も兼ね備えたソニックデザイン独自のCMF（クロスマイクロファイバー）振動板
- ・精密鋳造によって振動板の正確な動作を支える高精度アルミモノブロックフレームを採用
優れたシールド効果により、微細な外来ノイズまでもシャットアウト
- ・優れたリニアリティを実現するネオジウムマグネット採用の強力な磁気回路
- ・駆動系の動作精度を向上させてボイスコイルギャップを狭め、駆動力と能率を改善する
ナローギャップ・モーターシステム
- ・音波の乱れを効果的に抑制するAPSE（エアプレッシャー・スムージングエッジ）

2.新開発、高剛性・低共振アルミハイブリッドエンクロージャ

可聴帯域の大半をカバーする33～20,000Hzもの再生周波数レンジを1モジュールのみで高音質再生するために、ソニックデザインの誇るアルミハイブリッドエンクロージャ技術を惜しみなく投入。スピーカーユニット前面および背面の音圧を受けて発生する微細なノイズまでも入念な気流制御によって抑え込む「APSF（エアプレッシャー・スムージングフレア）形状」の採用により、実使用時における聴感上のS/N感と音の透明度、微細な音のディテールの再現力が向上。小音量時においても走行音に紛れない音質を実現しました。

<「TBM-77Ji」エンクロージャ部の技術的要点>

- ・アルミダイキャストバツフルと特殊樹脂バックチャンバーにより高剛性・低共振化
- ・音の粗密波を乱さないAPSF（エアプレッシャー・スムージングフレア）形状
- ・チューニングポート「Gチューナー」をエンクロージャと一体化
- ・バックチャンバーと一体成型の「ダンプドブラケット」
- ・スピーカー背面を覆う構造により車外への音漏れ*も大幅に抑制
- ・カジュアルライン「TBM-1877Bi」との取付互換性

*純正リアスピーカーを併用される場合、そこからの音漏れを抑制することはできません。

本件についてのお問い合わせ先

株式会社ソニックデザイン

電話：043-209-1777／E-mail：info@sonic-design.co.jp

以上